

研究に関するお知らせ

HIV医療における精神的・心理的問題とその支援に関する実態調査

国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 治療・研究開発センターでは、以下にご説明する研究を行うことを計画しています。この研究では通常の診療で得られた過去の情報のみを使用します。本研究に診療情報を使用されることを望まない方は、下のお問い合わせ先に申し出ただけでしたら、研究対象として利用することはありません。また、未成年者の方では、保護者さん等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはありませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

HIV治療の長期療養化に伴い、患者さんや家族・パートナーが精神的・心理的な問題を抱えることも少なくありません。この問題に対して、今後どのように支援を行うか、精神的・心理的支援体制の整備を行うことを目的として、本研究では、当院治療・研究開発センターに通院されている方々への精神的問題や心理支援について、診療録に記録された診療情報を後方的に調査します。

■研究の対象となる方

- ・1997年4月から2017年6月の間に、治療・研究開発センターを受診した方
- ・1997年4月から2017年6月の間に、治療・研究開発センターを受診した患者さんの家族やパートナーの方のうち、当院の精神科を受診したことがある方、もしくはカウンセリングや心理検査などを受けたことがある方

■研究期間

2017年9月8日 ～ 2020年 3月

■研究に用いる情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（性別、年齢、精神科診断、カウンセリングの主訴や内容、心理検査の種類、ウィルス量やCD4数など）を研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報と厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されることはございません。診療以外での採血など、患者さんに新たにご負担頂くことはございません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き・手続きにかかる手数料等

ご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、計画書や研究方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出

ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者（個人情報管理責任者）：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 治療・研究開発センター 岡慎一

■お問い合わせ先

国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 治療・研究開発センター

【住所】東京都新宿区戸山1-21-1 【電話番号】03-3202-7181（代表）

【担当】ACC 心理療法士 木村聡太/小松賢亮